

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		障害者福祉計画推進				所管	福祉部 障害福祉課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]					[事業開始] 平成 8 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区障害者福祉施策推進協議会設置要綱			
	事業対象	障害者福祉施策推進協議会委員・当事者検討チーム委員 最終的な対象・区内在住の障害者						
	事業目的	台東区障害者福祉施策推進協議会等を定期的に開催し、学識経験者や関係団体から意見聴取し、計画的に施策を進める。						
	事業内容	・台東区障害者福祉施策推進協議会を開催し、「台東区障害福祉計画」について協議する。 ・「障害者基本法」「障害者総合支援法」に基づく、「台東区障害福祉計画」を策定する。						
委託の有無	一部委託		委託内容	台東区障害福祉計画策定補助業務委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	推進協議会開催数 (回)		3	3	2	2	
	成果指標	障害福祉計画の策定・推進		推進	策定	推進	推進	
	決算額 (単位：千円)				1,025	217	1,399	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			11,521	6,831	8,948	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			348	29	1,183	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			678	188	217	
		総経費			12,547	7,048	10,348	
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			383	0	0		
	一般財源 (区負担額)			12,164	7,048	10,348		
前年度から改善した事項		第4期(平成27年度～29年度)計画を策定するにあたり、実態調査や計画策定補助業務について、専門業者への業務委託を行うことで、効率的・効果的に計画策定を進めている。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	障害福祉サービス、相談支援、地域生活支援事業の提供体制を確保するため、サービスの必要な量の見込みを設定し、当該計画の進捗を管理していくことは、障害福祉施策を円滑に推進していくうえで、必要である。					
	効率性	3	会議運営コストに大きな変化はない。第4期(平成27年度～29年度)計画を策定するにあたり、実態調査や計画策定補助業務について、専門業者への業務委託を行うことで、効率的・効果的に計画策定を進めている。					
	手段の適切性	3	学識経験者や関係団体が一同に集まる協議会にて検討をすすめることにより、多様な意見を集約でき、計画策定や施策推進に効果的に反映させることができる。					
	目的達成度	3	学識経験者や関係団体の意見を聴取し、施策に反映することで、一定の事業の効果をj得ている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
学識経験者や関係団体の意見を聴取し、施策に反映することで、一定の事業の効果をj得ている。						維持		